



## ●新幹線開業に向け道路案内標識の検討を開始しました！

9月10日（火）、金沢河川国道事務所にて「北陸ブロック道路標識適正化委員会石川県部会」の会合を行いました。

この委員会は、北陸新幹線金沢開業を見据え、外国人などの観光客が目的地にたどり着きやすい標識に改善することを目的に、石川県内の国道、県道及び市道の道路標識の設置及び管理等について関係機関相互の調整をはかるもので、石川県、中日本高速道路(株)金沢支社、金沢河川国道事務所及び金沢市の関係者が参加しました。

会合では、現在の案内標識にローマ字・英語表記がないものや、表記が周辺の標識と統一されていないなどの課題があげられました。

今後は現地調査を行い、今年12月中旬を目処に新しい道路標識の具体策を決め、新幹線開業までに改善する予定です。



関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0830\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0830_1.pdf)

## ●一般国道8号 過積載から道路を守るため「違法トラックの合同取締り」を実施しました！

9月10日（火）、一般国道8号の加賀市熊坂地内（加賀特殊車両指導取締基地）において、今年度3回目の特殊車両の取締りを警察と合同で実施しました。

特殊車両とは、大型トレーラ、大型クレーンなどの建設機械等、車両の幅や高さ、重量、長さなど一般的な制限値を超える車両のことを言い、道路を走行する場合は通行許可を取る必要があります。この特殊車両の過積載は、道路の寿命を縮める大きな原因であるだけでなく、横転や落下の事故を招く危険があるため、許可を受けた通行経路や走行時間帯等に違反がないかどうかを取締るものです。

当日は16台の車両を確認し、違反や指導、警告はいずれもありませんでした。金沢河川国道事務所では道路構造物の保全、重大事故の防止のため、今後も警察と連携し、同様な取締りを継続して実施していく予定です。

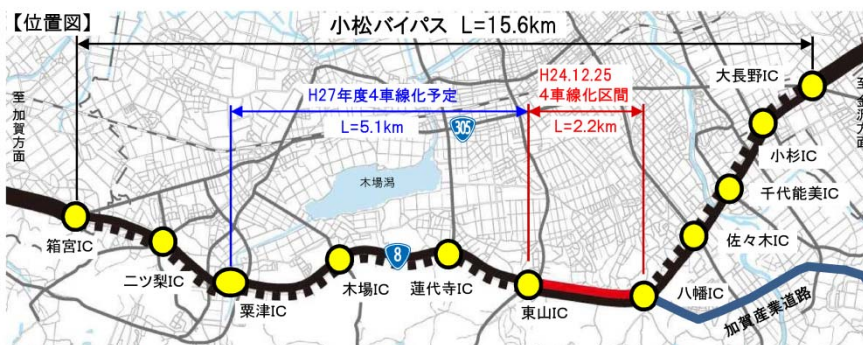


関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0906\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0906_1.pdf)

## ●一般国道8号 小松バイパス 八幡IC～東山IC間4車化後から半年、混雑緩和や事故削減に効果！！

一般国道8号 小松バイパスは、平成24年12月25日に八幡IC～東山IC間（L=2.2km）が4車線となりました。4車線化完成から半年後の交通状況を調査した結果、八幡ICと東山IC（上り方向）の渋滞（最大渋滞長3,250m）が、解消されました。所要時間（平日朝）は、箱宮IC～大長野IC間で4分の短縮となりました。また、交通混雑の緩和により、同区間の死傷事故件数は約6割減少し、安全性が向上しました。

引き続き、東山IC～粟津IC間（L=5.1km）の4車線化を、平成27年度の完成を目指し事業を進めてまいります。



【東山IC付近の交通状況】

4車線化前



4車線化後



関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0910\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0910_1.pdf)



## ●金沢自転車通行空間整備ガイドライン（案）を公表しました！

9月3日（火）、金沢自転車通行空間整備ガイドライン（案）を公表しました。このガイドライン（案）は、学識者や、国、県、市、警察の関係機関で構成する金沢自転車ネットワーク協議会が、歩行者・自転車・クルマのそれぞれが安全に安心して通行できる道路空間の創出に向けて検討し、アンケートで頂いたご意見を反映して策定しました。

今後、このガイドライン（案）を一つの目安に、地域住民や利用者の意見も踏まえ、安心安全な道路環境の整備を進めていきます。



自転車走行指導帯の通行状況  
(中央小学校地区市道)

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0903\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0903_1.pdf)

関連URL：金沢自転車通行空間整備ガイドライン <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/douro/bicycle3/index.html>

## ●地震・降雨体験で災害に備える「道路体験学習」を実施しました！

9月18日（水）、小松除雪ステーションで舟見ヶ丘保幼稚園の園児37名が「道路体験学習」を実施しました。これは、地震体験・降雨体験装置を利用して、自然災害から身を守る大切さの学習や、普段間近で見ることの出来ない除雪車などに触れることで、道路についての興味・関心を持っていただくために実施しました。園児らは、起震車で震度4～7までの揺れや、1時間雨量180ミリに相当する激しい雨を体験しました。また、除雪車や災害対策車両の乗車体験では、その大きさと迫りに驚いていました。また、9月19日（木）には、七尾除雪ステーションで東湊小学校の3年生23人が同様の「道路体験学習」を実施しました。

この体験学習を終えて、舟見ヶ丘保幼稚園の園児たちからお礼の寄せ書きを頂き、園児たちが自然災害や道路について興味を持って頂いたことを大変嬉しく思います。



体験学習の様子（舟見ヶ丘保幼稚園）



体験学習の様子（東湊小学校）

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0917\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0917_1.pdf)



## ●建設労働災害防止大会を開催しました！

9月26日(木)、「第25回金沢河川国道事務所建設労働災害防止大会」を県地場産業振興センターで開催し、参加者約270人が建設工事現場の労働災害の実情に理解を深め、労働災害の撲滅に向けて工事現場の安全対策を徹底していくことを誓いました。大会では、金沢工業大学 近江教授による講演や、安全管理優良受注者表彰披露、安全宣言採択等を行いました。

工事現場での無事故・無災害につながるよう、このような取り組みを引き続き実施していきます。



関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0920s\\_2.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0920s_2.pdf)

## ●一般国道8号 橋梁点検の現地講習会を開催しました！

9月26日(木)、一般国道8号 今町跨道橋にて橋梁点検の現地講習会を開催しました。

これは、点検を取り仕切る技術系の職員が不足している自治体も少なくないことから、橋の維持管理のため行う点検の技術力を高めてもらうため、県内の自治体職員を対象に行ったもので、5年に1回実施している定期点検に合わせて企画しました。講習会には小松市、白山市、野々市市、能登町の土木関連部署職員8人が参加し、高所作業所に乗ってのひび割れ・さびの有無の確認や、ハンマーを使って打音調査等を体験していただきました。

今回の講習会で学んだことを生かして、日々の管理に役立てていただければと思います。今後もこういった講習会を開く予定です。



関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h25/p0924\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0924_1.pdf)

### ★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 向田 満

電話 076-264-8800 (代表) FAX 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト (携帯サイト)

URL：<http://c10w1bke.securesites.net/k/>